

令和2年度匝瑳市一般会計補正予算などを承認・可決

5月臨時議会

令和2年5月臨時議会は、5月18日に招集され、会期は当日1日限りで開かれまし

令和2年度匝瑳市一般会計補正予算など議案6件、議員発議案3件を可決

6月定例会

令和2年6月定例会は、6月5日に招集され、22日までの会期18日間をもって開かれました。

初日に市長から報告3件と議案6件について、提案理由の説明があり、その後、議案第1号と議案第3号を先議・可決、議員から提出された発議案1件を可決しました。

令和2年度匝瑳市一般会計補正予算などを可決

7月臨時議会

令和2年7月臨時議会は、7月22日に招集され、会期は当日1日限りで開かれました。

6月定例会 市政に関する一般質問

一般質問は、市長などに市政全般について疑問な点や方針等をたずねるものです。6月定例会では6名の議員が質問に立ちました。

健康

武田光由議員(公明党)

問 屈折検査機器の導入で早期発見・治療について伺う。
答 市長 屈折検査機器による検査については、近視、遠視、乱視、斜視等のスクリーニング検査ができるため、目の異常の早期発見に効果的であると認識している。

市民病院

大木傳一郎議員(日本共産党)

問 市民病院の開設以来の役割をどう認識しているか。
答 病院長 61年の歴史、市民の生涯に関わる病院として役割を果たしてきた。
問 この間のコロナ対策で、匝瑳市民病院の果たした役割は、

答 市長 市民病院は、十分な施設環境とは言えない中、職員が協力し合い感染症対策に対応している状況。できるだけ早い時期に方向性を決定したい。

新型コロナウイルス対策

田村明美議員(日本共産党)

問 感染拡大防止には、PCR検査の拡大が必須である。海保保健所管内の銚子市、旭市、匝瑳市、医師会等によるPCR検査センターの立ち上げ協議は行なわないのか。
答 健康管理課長 各関係機関が連携して対策を行っており、現在の患者発生状況から、設置する予定はないと聞いた。

教育

宮内康幸議員(新政会)

問 新型コロナウイルス第2波で再び休校になった場合の対応など検討はされているか。また中学3年生には家庭で進められるオンライン学習の環境整備など検討すべきでは。
答 教育長 国や県のガイドラインを踏まえ感染の状況に応じて適切に対応する。中学3年生の学習支援については、分散登校を実施する際に優先的に期日を設けるほか、進路相談や学習及び生活面の不安等への心のケアに努め、適切な進路選択ができるよう対応を進める。

林明敏議員(市民クラブ)

問 長期休業に伴う教育の遅れについて伺う。
答 教育長 本年度は夏季休業の期間を8月1日から8月23日までとした。
学校教育課長 休業中の課題、家庭学習について、各学級担任が中心となって課題を出し、そして児童生徒から回収した内容について評価、あるいは必要に応じて個別の支援に取り組んできた。

問 外出自粛に伴う心の相談について伺う。
答 教育長 臨時休業期間中、小学校では保護者同伴による個別面談、中学校では分散登校を行い、教職員が児童生徒から休業中の生活の様子を聞くとともに、必要に応じて助言及び支援に努めてきた。

問 今後の6ヶ月無償化を実施することは評価したい、完全無償化は議員発議による条例制定を期待しているのか。
答 教育長 無償化については協議を重ね給食費の引き下げ、第3子以降無償化を実施し、コロナ関連で今後6ヶ月無償化を実施。
問 貴重な文化財の継承について、真忠組の戦い、戦争遺

からの相談に対応できるようにスクールカウンセラーや心の教室相談員による相談体制を整えるとともに、教育委員会としても電話やメールでの相談に対応してきた。このような取組の結果、新型コロナウイルス感染症への不安や学習面に関する相談はあったが、DVやネグレクトに関する相談や通告はなかった。
大木傳一郎議員(日本共産党)
問 学校給食無償化の財源は不要不急の予算削減・見直し、無駄総点検、一部市債の発行、国庫の制度探求などで約1億円は生み出せるのではないかと。
答 教育長 実施しない判断は「子育て支援対策委員会」の協議の結果で市長に具申ししている。
問 その議事録を提出して欲しい。
答 総務課長 議事録の公表は現時点で政策形成過程にあるものは控えている。
問 これでは分からない、安倍内閣が議事録隠匿、廃棄することと同じではないか、極めて秘密主義で許せない。公表するのが筋でないのか。
答 教育長 議事録の公開について見解を述べる立場になく、答弁を控える。
問 今後6ヶ月無償化を実施することは評価したい、完全無償化は議員発議による条例制定を期待しているのか。
答 教育長 無償化については協議を重ね給食費の引き下げ、第3子以降無償化を実施し、コロナ関連で今後6ヶ月無償化を実施。
問 貴重な文化財の継承について、真忠組の戦い、戦争遺